

## 紙本墨画淡彩釈迦三尊画像 1 幅

### 紙本墨画淡彩釈迦三尊画像

しほんすみがたんさいしゃかさんぞんがぞう

### 分野／部門

有形文化財／美術工芸品〔絵画〕

### 所有者

宗教法人 久本寺(きゅうほんじ)

### 所在地

大阪府中央区谷町 8 丁目

### 紹介



紙本墨画淡彩釈迦三尊図(久本寺)

久本寺は中央区谷町 8 丁目に寺地を構える本門法華宗の寺院である。日蓮宗系の寺院が集まる寺町街区の寺町寺院であり、近代の地誌『大阪府全志』によれば、永禄 5 年(1562 年)の創建という。この画像は、15 世紀中頃に活動した京都の絵師である土蔵宗種(どぞうそうしゅ)による仏画である。伝統的な仏画に、大和絵や水墨画の技法を取り入れた画風で、室町時代の代表的な絵仏師として評価されているが、全国でも数点しか作例が知られていない。本画像はそのひとつで、髭(ひげ)を蓄え耳飾りをつけた釈迦(しゃか)の表情が特徴的な、市域に伝来する数少ない中世仏画のひとつである。